

晩年の米田吉盛



創立50周年記念新図書館落成式にて祝辞を述べる米田

1965（昭和40）年、神奈川大学に法学部、経済学部、外国語学部が誕生しました。法学部と経済学部は法経学部からの分離・独立、外国語学部は新設でした。そして既存の工学部を加えて、ここに神奈川大学は総合大学のかたちを整えました。さらに、1967（昭和42）年には、大学関係者が久しく待ち望んでいた法学、経済学、工学の大学院が設置され、教育・研究の環境が大きく整備・拡充されました。

米田の教育者への道はこれにて完成したと言ってよいでしょう。

その後、米田は時代のうねりに翻弄されたこともあり、大学を後進に託しました。しかし、大学への思いは終生変わらず、1978（昭和53）年、学校法人神奈川大学名誉理事長に就任しました。米田は、私学が受け持つ重要性を指摘し、大学の発展と運営方法に期待を寄せました。また、郷里内子町、とりわけ生誕した論田にも思いを通わせつづけ、1979（昭和54）年には内子町名誉町民に選ばれました。